活性汚泥処理設備での糸状性バルキング

解消と固液分離向上、処理良化のために

バルキング抑制剤スーパービオ

BCVTVBCZ

バルキング抑制剤とは、排水処理設備で発生する糸状性細菌や放線 菌の駆除を行う事で、糸状性バルキングの改善を図る薬剤です。 駆除によってフロックの凝集性が高まり、汚泥の沈降性が改善され ます。活性汚泥の持つ本来の処理能力回復に役立ちます。

かけがえのない水を守る

ECORERU 株式会社 エコレル

バルキング抑制剤の特長

バルキング抑制剤は、排水処理設備で発生する糸状性細菌や放線菌を選択的に駆除する 薬剤です。糸状性細菌や放線菌にダメージを与えながら、汚泥の凝集能力を高めます。 糸状性細菌や放線菌に対する殺菌力と凝集力に優れた製品です。

- バルキング現象の主要因である糸状性細菌や放線菌に直接働きかけ、選択的に損傷を与えます。 損傷(切断、屈曲、細胞破裂)を受けた糸状性細菌や放線菌は活動が弱まります。
- 汚泥の凝集能力にも優れており、固液分離が容易になります。
- BC100及びBCZは、糸状性細菌の駆除に有効です(BCZは少量添加タイプです)。
- T200は、糸状性細菌及び放線菌の駆除に有効です。

● ビーカー試験による性能評価

食品製造工場排水処理設備の実機汚泥を用いて、ビーカー試験で評価しました。 BC100 を添加する事で、糸状性細菌のダメージが確認されました。

	顕微鏡:100倍	顕微鏡: 200 倍	
薬剤無添加			
BC100 添加			

● 汚泥濃度:3000mg/L

対象汚泥:食品製造工場曝気槽汚泥

糸状性細菌(Type0041) 増加に伴い、汚泥沈降性が

急激に悪化。

● 使用薬剤: スーパービオ BC100

添加量:無添加、500mg/L

添加後、48 時間の攪拌を実施。

糸状性細菌の断片化、屈曲が発生し、 フロックの凝集が確認されました。

● バルキング抑制剤のラインアップ、荷姿、使用方法、注意

	BC100	T 2 0 0	BCZ
駆除対象	糸状性細菌	糸状性細菌、放線菌	糸状性細菌
外 観	無色~淡黄色透明液体	無色~淡黄色透明液体	無色~淡黄色透明液体
比 重	1.1~1.3	1.1~1.2	0.9~1.1
荷姿	18kg・キュービテナー	10kg・キュービテナー	16kg・アトロン缶

- 添加場所: 曝気槽に直接投入します。 本製品は事前試験が必要です。
- 添加量: BC100 及び T200 は曝気槽+沈殿槽の容積に対して100~500mg/L(上限)とします。BCZ は曝気槽の容積に対し30~200mg/L(上限)とします。
- 本品使用時は、沈降剤及び微生物製剤の併用が必要です。事前に弊社へご相談ください。
- ▶ 糸状性細菌や放線菌の損傷により、処理水側で一時的に濁りを生じることがあります。

保管・緊急時の対応など

- 詳細は弊社『製品安全データシート(MSDS)』に記載してあります。
- 使用前に MSDS を必ずご覧ください。
- 保管は密封の上、換気の良い冷暗所に保管してください。

ECORERU

株式会社 エコレル

〒305-0861 茨城県つくば市谷田部 1144-255 TEL:029-875-8520 FAX:029-886-7881

http://www.ecoreru.co.jp